

アスレティックトレーナー実践演習Ⅱ

科目ナンバリング SPS-411
選択 2単位

大下 太市

1. 授業の概要(ねらい)

アスレティックトレーナー実践演習Ⅱは、アスレティックトレーナーとして社会に出ていく受講生が、ここまで得た知識を基盤とし、より臨床実践に特化した批判的思考や技術を応用、実践していく機会を提供する。
この授業では、アスレティックトレーナーの現場で臨床の基礎となる、解剖学、生理学などの知識をつなげ、実際の臨床へ活かす考え方を育む

2. 授業の到達目標

ヒトにおいて歩行は根源的な基礎運動であり、すべての行為の背景レベルの運動である。歩行を解剖学、運動学、生理学的な観点から考察できるようになる

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加(実習含む)[60点]と集中講義後のテスト[40点]の合計100点で評価する

4. 教科書・参考文献

参考文献

本間 研一 標準生理学 第9版 医学書院

金子 公宥、藤原 敏行 スポーツ・バイオメカニクス入門—絵で見る講義ノート 第4版 杏林書院

5. 準備学修の内容

集中講義期間中に課題を出す予定であるため、予習復習をしてから授業に参加すること

6. その他履修上の注意事項

アスレティックトレーナー実践演習Ⅰを受講していることが望ましい
実践的な授業であるため、積極的に授業に取り組んでもらいたい

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 歩行の概論
- 【第3回】 歩行のバイオメカニクス1
- 【第4回】 歩行のバイオメカニクス2
- 【第5回】 歩行のバイオメカニクス3
- 【第6回】 歩行の神経生理1
- 【第7回】 歩行の神経生理2
- 【第8回】 歩行の神経生理3
- 【第9回】 歩行評価1
- 【第10回】 歩行評価2
- 【第11回】 歩行評価3
- 【第12回】 実習1(歩行をみる)
- 【第13回】 実習2(歩行をみる)
- 【第14回】 実習3(歩行をみる)
- 【第15回】 まとめ